道徳　３年

３年－No.１	友達になろう	○Ｂ　友情，信頼①	４月(１時間)

ねらい	健全な友達関係とは，自分の利害にこだわることなく接していく関係であることに気付き，健全な友達関係を育成しようとする道徳的心情を養う。
教材	友達屋
主題構成の理由	導入では，お金をもらって友達になってあげようとする主人公の姿から，友達の在り方についての問題意識をもつことができる。展開では，主人公がお金をもらわなくなる理由に着目して考えることで，健全な友達とは，自分の利害にこだわることなく接していく存在であることに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○教科書の「さあ，どうとくのがくしゅうがはじまります」を読み，道徳の学習の仕方を知る。 ○友達になるときに大切なことを振り返り，学習課題「キツネが友達屋のお代をもらわなくなったのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，健全な友達関係をつくることのよさについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，本当の友達関係を作ることについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し,発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.2	いつもきちんと	A　節度，節制①	４月(１時間)

ねらい	なまけ心があると気持ちのよい生活が送れないことに気付き，やるべきことはきちんと行おうとする道徳的判断力を養う。
教材	太郎のいどう教室
主題構成の理由	導入では，部屋の片付けをせず，宿題を持って行けなかったり，そのことを母親のせいにしたりする主人公の姿から，身の回りの整理整頓など自分でやるべきことはきちんと行うことの難しさについての問題意識をもつことができる。展開では，自分から進んで整理整頓をすることのよさに着目して考えることで，気持ちのよい生活ができるように，身の回りの整理整頓など自分でやるべきことはきちんと行うことが大切であることに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○家での片付けの様子を振り返り，学習課題「どうして自分で片付けをしなくてはならないのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，やるべきことはきちんと行おうとすることの大切さについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，身の回りの整理整頓など自分でできることは自分で行おうとすることについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.3	よく考えて行動する	A　節度，節制②	４月(１時間)

ねらい	自然災害から身を守り，安全に気を付けて生活するために，自分の置かれた状況をよく考えて生活をしようとする道徳的判断力を養う。
教材	台風の日
主題構成の理由	導入では，台風に興味をもち，外の様子が気になる主人公の姿から，安全に気を付けて生活したいと思っていても興味のあることに引かれ，なかなか実現することができないことがあるということについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公が台風をおもしろがっていたことを恥ずかしいと感じた理由に着目することで，自然災害から身を守り，安全に気を付けて生活するために，自分の置かれた状況をよく考えて生活することが大切であることに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○安全に気を付けて行動したことについて，自分の生活を振り返り，学習課題「どうして安全に気をつけなくてはいけないのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，自分の置かれた状況をよく考えて生活することのよさについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり，記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，自分の置かれた状況をよく考えて生活することについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.4	しょうじきな心	A　正直，誠実①	５月(１時間)

ねらい	主人公が鶴を折る時にお祈りをしなかったことを正直に伝えた理由を話し合うことを通して，自分の間違いを認め正直に伝えることで明るく健やかに生活できることに気付き，自分を偽らずに正直に生活しようとする道徳的心情を養う。
教材	千ばづる
主題構成の理由	導入では，教材の主人公が，お祈りをせずに鶴を折ったことを正直に言ったことについて，自分と比べながら感想や疑問を話し合うことで，正直に言うことのよさについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公がお祈りをせずに鶴を折ったことを正直に言った理由に着目して考えることで，自分を偽らずに正直に生活することのよさに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○教材の主人公の行為についての感想や疑問を話し合い，学習課題「主人公がお祈りしていないことを正直に言ったのはどうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇自分を偽らずに正直に生活することの大切さについて，多面的・多角的に考えたことや,自分との関わりで考えたことを，発言したり，記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，過ちは素直に改めることについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.5	いのちのつながり	◎Ｄ　生命の尊さ①	６月(１時間)

ねらい	生命の尊さを知るために，自分の生命は遠い世代から受け継がれてきたものであることに気付き，生命を大切にしようとする道徳的心情を養う。
教材	いのちのまつり
主題構成の理由	導入では，ご先祖様のお墓参りをする大勢の人たちの姿から，ご先祖様にお墓参りをすることについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公が「命ってすごい」と思った理由に着目して考えることで，自分の生命は遠い世代から受け継がれてきたものであることに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○お墓参りをした経験について，自分の生活を振り返り，学習課題「命はどうしてすごいのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，遠い世代から受け継がれてきた生命について，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，遠い世代から受け継がれてきた生命について，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.6	しょくぶつのふしぎ	Ｄ　自然愛護①	５月(１時間)

ねらい	自然の不思議さを感じ取るために，身の回りの植物に親しもうとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	目をさますたね
主題構成の理由	導入では，ハスの種がめを出すまでに非常に長い時間をかける姿から植物がなぜ芽を出したり，花を咲かしたりするのだろうという問題意識をもつことができる。展開では，ハスの花が咲くことの不思議さに着目して考えることで，身の回りの植物に親しもうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○身の回りの不思議だと感じた経験について考え，学習課題「植物にはどんな力があるのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，身の回りの植物に親しもうとすることについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，身の回りの植物に親しもうとすることについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】
・関連－理科「草花のせいちょうをしらべよう」

道徳　３年

３年－No.7	元気のもと	◎Ｄ　生命の尊さ②	５月(１時間)

ねらい	生命の尊さを知るために，生命は自分一人のものではなく多くの人々によって守り育まれている尊いものであることに気付き，生命を大切にしようとする道徳的心情を養う。
教材	いただきます
主題構成の理由	導入では，食事前に言う「いただきます」の意味を話し合う姿から，「いただきます」という言葉に問題意識をもつことができる。展開では，「いただきます」を言う理由に着目して考えることで， 生命の尊さを知るために，生命は自分一人のものではなく多くの人々によって守り育まれている尊いものであることに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○昨日の給食の食材について振り返り，学習課題「どうしていただきますを言うのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，自分一人のものではなく多くの人々によって守り育まれている尊い生命について，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。　＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，自分一人のものではなく多くの人々によって育まれている尊い生命について，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.8	きまりを生むもの	Ｃ　規則の尊重①	６月(１時間)

ねらい	社会集団を維持発展させるために，社会生活の中において守るべき公徳が大切であることに気付き，進んで大切にしようとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	心の優先席
主題構成の理由	導入では，３人の女の子が優先席について話すのを聞いている主人公の姿から，社会には約束やきまりで決まっていないものがあるという問題意識をもつことができる。展開では，３人の考え方のよさや正しさに着目して考えることで，社会集団を維持発展させるために，社会生活の中において守るべき公徳を大切にしていこうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○約束や社会のきまりを守ることについて振り返り，学習課題「約束やきまりが決まっていないときにはどうしたらよいのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，学校にいる様々な人たちと関わって生活することのよさについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，社会生活の中において守るべき道徳としての公徳を実践することについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し,発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.9	生きたれいぎ	◎Ｂ　礼儀①	６月(１時間)

ねらい	相手に真心をもって接するために，時と場をわきまえた行動をとろうとする心情を養う。
教材	生きたれいぎ
主題構成の理由	導入では，フィンガーボールの水を飲んでしまったお客様に合わせてフィンガーボールの水を飲むことについて自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは相手に真心をもって接することの大切さについての問題意識をもつことができる。展開では，女王様がフィンガーボールの水を飲んだ理由に着目することで，子どもたちは相手に真心をもって接することの大切さを考えることができ，時と場をわきまえた行動をとることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○礼儀正しい行動について自分の生活を振り返り，学習課題「女王様が礼儀正しくしなかったのは，どうしてだろう。」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，時と場をわきまえた行動をとることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.10	心をこめて	◎Ｂ　礼儀②	６月(１時間)

ねらい	真心は相手に伝えることができることに気付き，誰に対しても真心をもって接しようとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	電話のおじぎ
主題構成の理由	導入では，祖母の電話の対応を笑う主人公の姿から，誰に対しても真心をもって接することについての問題意識をもつことができる。展開では，祖母の電話をしている相手に対しての態度に着目して考えることで，真心は相手に態度で示していこうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○友達と話をするときに気を付けていることについて，自分の生活を振り返り，学習課題「礼儀正しくするのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，誰に対しても真心をもって接しようとすることのよさについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，誰に対しても真心をもって接することについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.１１	すすんではたらく	◎Ｃ　勤労，公共の精神①	７月(１時間)

ねらい	進んでみんなのために働くために，集団の一員として自分ができる仕事を見付けて行うことが大切であることについて，道徳的な道徳的判断力を養う。
教材	はた・らく
主題構成の理由	導入では，夏休みのお手伝いのトイレ掃除を簡単に終わらせていた主人公の姿から，家族の一員としてみんなのために働くことについての問題意識をもつことができる。展開では，やる気を出してトイレ掃除に臨むようになった理由に着目することで，進んでみんなのために働くために，集団の一員として自分ができる仕事を見付けて行うことの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○進んでみんなのために働いていることについて振り返り，学習課題「進んで仕事をするのはどうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，集団の一員として自分ができる仕事を見付けて行うことのよさについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。　＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，集団の一員として自分ができる仕事を見付けて行うことについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】
・掃除の取り組み方についてのアンケートをとり，導入で提示する。

道徳　３年

３年－No.１２	自分をささえてくれる人へのかんしゃ	Ｂ　感謝①	７月(１時間)

ねらい	生活を支えてくれている人に尊敬と感謝の気持ちをもって接するために，自分の生活を支えてくれる人の思いを考えることが大切であることについて，道徳的心情を養う。
教材	ぼく知らなかったよ
主題構成の理由	導入では，そうじロッカーのとびらが直っていることに気付いた主人公の姿から，生活を支えてくれている人に尊敬と感謝の気持ちをもって生活することについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公がもう一度お礼を言いたくなった理由に着目することで，生活を支えてくれている人に尊敬と感謝の気持ちをもって接することのよさを考えることができ，自分の生活を支えてくれる人の思いを考えることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○自分たちの生活を支えてくれる人について自分の生活を振り返り，学習課題「主人公がもう一度お礼を言いたくなったのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，自分の生活を支えてくれる人の思いについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，自分の生活を支えてくれる人の思いを考えることについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.13	みんなで使う場所だから	◎Ｃ　勤労，公共の精神②	９月(１時間)

ねらい	集団生活を向上する上で，約束やきまりを守るために，約束やきまりを守ることの意味を考えようとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	前橋クリーン作戦（自作）
主題構成の理由	導入では，道に落ちているごみを拾ったり，ごみを捨てる人の気持ちを想像しようとしたりする主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは集団生活を向上する上で，約束やきまりを守りたいと思っていてもなかなか実現することができないことがあるという問題意識をもつことができる。展開では，前橋クリーン作戦の目的に着目することで，子どもたちは集団生活を向上する上で，約束やきまりを守ることのよさや難しさを考えることができ，約束やきまりを守って生活していこうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○ごみの捨て方について，自分の生活を振り返り，学習課題「前橋クリーン作戦はだれのためにしているのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，集団生活を向上する上で，約束やきまりを守ることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.14	学校をまもる人	Ｃ　よりよい学校生活，集団生活の充実①	９月(１時間)

ねらい	よりよい学校にするために，みんなで協力し合い進んで学校のために働こうとする道徳的心情を養う。
教材	いちょうの木をまもるために
主題構成の理由	導入では，いちょうの木を守るために植木屋さんの手伝いをしたり，募金活動をしたりすることについて自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，よりよい学校にすることの大切さについての問題意識をもつことができる。展開では，子どもたちやＰＴＡの人たちのいちょうの木を守ろうと活動した理由に着目することで，子どもたちはよりよい学校にすることの意義を考えることができ，みんなで協力し合い，進んで学校のために働こうとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○自分の学校の良さについて自分の生活を振り返り，学習課題「どうして学校のために働くのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，みんなで協力し合い進んで学校のために働くことについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.15	近くにすむ長いたびをする魚	Ｄ　自然愛護②	９月(１時間)

ねらい	動植物や自然環境を守るために，動植物や自然環境との関わり方を考えようとする道徳的判断力を養う。
教材	ヨシノボリ
主題構成の理由	導入では，遠い海からふるさとの川までもどってきたヨシノボリの話を聞く主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは動植物や自然環境を守ることの大切さについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公が捕まえたヨシノボリの今後に着目することで，子どもたちは動植物や自然環境を守ることの意義を考えることができ，動植物や自然環境との関わり方を考えることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○動植物との関わり方について自分の生活を振り返り，学習課題「捕まえた生き物はどうするのがよいのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，動植物や自然環境との関わり方を考えることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.16	だれとでもなかよくするために	Ｂ　公正，公平，社会正義①	１０月(１時間)

ねらい	誰とでも仲よく接するために，自分の好みなどで不公平な道徳的実践意欲と態度をせずに接しようとする道徳的心情を養う。
教材	お日さまの心で
主題構成の理由	導入では，特製のカードをもらったり，寂しそうな顔をする友達のことを考えたりする主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは誰とでも仲よく接することの大切さについての問題意識をもつことができる。展開では，数日後，主人公が今までで一番うれしかった理由に着目することで，子どもたちは誰とでも仲よく接することの意義を考えることができ，不公平な態度をせずに接しようとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○誰に対しても平等に接することについて自分の生活を振り返り，学習課題「今日のカードが今までで一番嬉しかったのは，どうしてだろう。」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，自分の好みなどで不公平な態度をせずに接することについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.17	親切とおせっかい	Ｂ　親切，思いやり①	１０月(１時間)

ねらい	友達が喜ぶような行動をするために，相手の気持ちを考え，親切な行為を行おうとする道徳的判断力を養う。
教材	わたしのしたこと
主題構成の理由	導入では，色塗りが苦手な友達の絵に色を塗る主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちはどのような行動を友達が喜ぶのかについての理解が不十分であるという問題意識をもつことができる。展開では，主人公のしたことの是非に着目することで，子どもたちは友達が喜ぶような行動を行うことの意義について考えることができ，相手の気持ちを考え，親切な行為を行おうとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○親切な行為について自分の過ごし方を振り返り，学習課題「主人公がした優しいことはいけないことなのだろうか」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，相手の気持ちを考え，親切な行為を行うことについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.18	心がとどくとき	Ｂ　親切，思いやり②	１０月(１時間)

ねらい	親切な行為を自ら進んで行えるようになるために，相手の置かれている状況や気持ちを自分のこととして想像しようとする道徳的心情を養う。
教材	おばあちゃんのコースター
主題構成の理由	導入では，話すのが苦手なお年寄りに何度も話しかける主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは親切な行為を自ら進んで行いたいと思っていてもなかなか実現することができないことがあるという問題意識をもつことができる。展開では，主人公がすずきさんを笑顔にできた理由に着目することで，子どもたちは親切な行為を自ら進んで行うことのよさや難しさを考えることができ，相手の置かれている状況や気持ちを自分のこととして想像しようとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○親切な行為について自らの生活を振り返り，学習課題「どうしたら他人を笑顔にすることができるのだろう。」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，相手の置かれている状況や気持ちを自分のこととして想像することについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.19	自分にできること	C　家族愛，家庭生活の充実①	１０月(１時間)

ねらい	家族の役に立つために，自分のできることを精一杯行おうとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	清作のおてつだい
主題構成の理由	導入では，家族の手伝いをしたいと思っても，左手が動かず働くことができない主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは家族の役に立ちたいと思っていてもなかなか実現することができないことがあるという問題意識をもつことができる。展開では，母親が勉強が手伝いだと言った理由に着目することで，子どもたちは家族の役に立つことのよさや難しさを考えることができ，自分のできることを精一杯行おうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○お手伝いをしているときの気持ちについて，自分の生活を振り返り，学習課題「どうして勉強がお手伝いなのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，自分のできることを精一杯行うことについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.20	にがてをとくいに	◎Ａ　希望と勇気，努力と強い意志①	１１月(１時間)

ねらい	興味をもったことを納得するまで追求するために，粘り強く取り組もうとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	ぼくらは小さなかにはかせ
主題構成の理由	導入では，裏庭にいるかにに不思議さを感じ調べ始めたが，なかなか見つけることのできない主人公たちの姿から，あきらめずに取り組める理由についての問題意識をもつことができる。展開では，主人公たちが粘り強く取り組めた理由に着目することで，あきらめずに取り組むことの難しさを考えることができ，粘り強く取り組んでいこうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○粘り強く取り組んでいることについて振り返り，学習課題「粘り強く取り組むためにはどんなことが大切だろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題について多面的・多角的に考えたり，粘り強く取り組むことの大切さについて，自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。　＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，自分でやろうと決めた目標を達成するために，粘り強く取り組むことのについて，大切だと思ったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.21	あきらめない心	◎Ａ　希望と勇気，努力と強い意志②	１１月(１時間)

ねらい	できるようになりたいという強い意志があることに気付き，何事にも粘り強く取り組もうとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	字を書きたい～星野富弘～（ぐんまの道徳）
主題構成の理由	導入では，辛い思いをしながらも口で字を書こうとする主人公の姿から，辛くてもあきらめずに取り組める理由についての問題意識をもつことができる。展開では，主人公が粘り強く取り組む理由に着目することで，子どもたちは粘り強く取り組むことの難しさや取り組み続けることで得られる喜びについて考えることができ，何事にも粘り強く取り組もうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○粘り強く取り組んだ経験を振り返り，学習課題「主人公があきらめずに字を書こうとしたのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，何事にも粘り強く取り組もうとすることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.22	特徴を特長に	Ａ　個性の伸長①	１１月(１時間)

ねらい	自分の特長を見付け，伸ばすために，得意なこと，好きなこと，楽しいと思えることを見つけようとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	世界一うつくしい体そうをめざしてー内村航平ー
主題構成の理由	導入では，自分の力や得意なことを使って，自分に合う練習のやり方を編み出す主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは自分の特長を見付け，伸ばすことの大切さについての問題意識をもつことができる。展開では，内村選手が世界一になれた理由に着目することで，子どもたちは自分の特長を見付け，伸ばすことの大切さを考えることができ，得意なこと，好きなこと，楽しいと思えることを見付けていこうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○自分の特長について自分の生活を振り返り，学習課題「内村選手が目標を達成できたのは，どうしてだろう。」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，得意なこと，好きなこと，楽しいと思えることを見付けることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。　＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】
・内村航平選手の映像を用意できるとよい。

道徳　３年

３年－No.23	心のうつくしさ	Ｄ　感動，畏敬の念①	１１月(１時間)

ねらい	人の心や行動の素晴らしさを感じる道徳的心情を養う。
教材	花さき山
主題構成の理由	導入では，花さき山に咲いた花の理由を聞く主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは人の心や行動を感じ取る心をもつことの大切さについての問題意識をもつことができる。展開では，花さき山の花がきれいな理由に着目することで，子どもたちは人の心や行動の素晴らしさを感じ取る心をもつことの大切さについて考えることができ，自分や他人の考えていることに進んで触れようとすることのよさに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○美しい心について自分の生活を振り返り，学習課題「どうして花さき山の花はきれいなのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，自分や他人の考えていることに進んで触れることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.24	本当の友達	○Ｂ　友情，信頼②	１２月(１時間)

ねらい	友達として助け合うために，友達のことを理解しようとする道徳的心情を養う。
教材	ないた赤おに
主題構成の理由	導入では，青鬼が乱暴者のふりをすることや青鬼のことを心配する主人公の気持ちについて自分の友達との関わりと照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは友達として助け合うことの大切さについての問題意識をもつことができる。展開では，赤鬼が涙を流した理由に着目することで，子どもたちは友達として助け合うことの大切さを考えることができ，友達のことを理解しようとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○友達として助け合うことについて自分の生活を振り返り，学習課題「どうして赤鬼は青鬼の手紙を読んで泣いたのだろう。」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，友達のことを理解することについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。　＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.25	どうすることが正しいか	A　善悪の判断，自律，自由と責任①	１２月(１時間)

ねらい	正しいと自分で判断したことを自信をもって行うために，よいことと悪いことの区別を的確にしようとする道徳的心情を養う。
教材	思い切って言ったらどうなるの？
主題構成の理由	導入では，あやちゃんにさとみさんを誘おうと言ったり，さとみさんに声をかけられなかったりする主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは正しいと自分で判断したことを自信をもって行動したいと思っていてもなかなか実現することができないことがあるという問題意識をもつことができる。展開では，主人公がさとみさんに話しかけられた後の行動に着目することで，子どもたちは正しいと自分で判断したことを自信をもって行うことのよさや難しさを考えることができ，よいことと悪いことの区別を的確にしようとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○正しいとわかっていることができないことについて自分の過ごし方を振り返り，学習課題「主人公はこの後どうするのだろう。」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，よいことと悪いことの区別を的確にすることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.26	なかまの気持ち	B　相互理解，寛容①	１月(１時間)

ねらい	よりよい人間関係を作るために，相手の気持ちを理解しようとする道徳的判断力を養う。
教材	ドンマイ！　ドンマイ！
主題構成の理由	導入では，試合を引き分けた後に，またこの仲間で練習したいと思う主人公の姿から，子どもたちはよりよい人間関係についての問題意識をもつことができる。展開では，練習をしているときや試合中のこうくんの気持ちに着目して考えることで，子どもたちはよりよい人間関係を作るために相手の気持ちを理解しようとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○友達をせめてしまったが，またこの仲間で練習したいと思った主人公についての感想や疑問を話し合い，学習課題「勝てなくてもよい試合だと思えるのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，相手の気持ちを理解しようとすることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.27	クラスのまとまりパワー	○Ｂ　友情，信頼③	１月(１時間)

ねらい	よりよい集団を作るために，友達のことを信頼し，助け合っていこうとする道徳的心情を養う。
教材	きょうりょくクラス
主題構成の理由	導入では，みんなの意見を出し合ってでき上がった３年２組の絵をながめる主人公の姿から，子どもたちは自分たちのクラスのまとまりについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公が今までにない気持ちよさを感じている理由に着目することで，友達のことを信頼し，助け合うことの大切さを考え，よりよい集団を作ることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○みんなの意見を出し合ってでき上がった３年２組の絵をながめる主人公について感想や疑問を話し合い，学習課題「今までにない気持ちよさはどうして感じることができたのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，友達のことを信頼し，助け合うことについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしいている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.28	やくそくをまもる	◎Ａ　希望と勇気，努力と強い意志②	１月(１時間)

ねらい	自分でやろうと決めたことをやり抜くために，つらいことや苦しいこともあきらめずに取り組もうとする道徳的判断力を養う。
教材	やくそくだもん
主題構成の理由	導入では，いつもの寝る時間を過ぎてまで犬のぼうしを完成させようとした主人公の姿から，自分でやろうと決めたことをやり抜くことについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公がいつもの寝る時間を過ぎてまで犬のぼうしを完成させた理由について考えることで，自分でやろうと決めたことをやり抜くことで，つらいことや苦しいこともあきらめずに取り組むことの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○いつもの寝る時間を過ぎてまで犬のぼうしを完成させようとした主人公について感想や疑問を話し合い，学習課題「約束を破ってまで物事に取り組むのはどうしてなのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，つらいことや苦しいこともあきらめずに取り組むことについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.29	かぞくへの思いやり	C　家族愛，家庭生活の充実②	２月(１時間)

ねらい	父母に対する敬愛の念を深めるために，家族の一員として積極的に役立とうとする道徳的心情を養う。
教材	お母さん，かぜでねこむ　―ちびまる子ちゃん―
主題構成の理由	導入では，毎日夕食を作ってくれたり，雑巾を夜遅くに作ってくれたりする母親のことを考える主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは風邪を引きながら雑巾を作ってくれたことについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公のために雑巾を作っているときの母親の気持ちと主人公の母親に対する気持ちに着目して考えることで，子どもたちは父母に対する敬愛の念を深めることができ，家族の一員として積極的に役立とうとすることの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○家族との関係について自分の生活を振り返り，学習課題「家族が無理をしてまで自分のためにしてくれるのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，家族の一員として積極的に役立とうとすることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.30	おばあちゃんってすごい	B　感謝②	２月(１時間)

ねらい	家族に尊敬と感謝の気持ちをもって接するために，家族のために行動する祖父母の気持ちを考えようとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	おばあちゃんのおせち
主題構成の理由	導入では，手が疲れながら料理を手伝う主人公や長い時間をかけておせち料理を準備していた祖母の姿から，子どもたちは大変な思いをしておせち料理を作る祖母の気持ちに問題意識をもつことができる。展開では，料理を作っているときの祖母やおせち料理を食べているときの主人公の気持ちに着目して考えることで，家族のために行動する祖母の気持ちに気付き，尊敬と感謝の気持ちをもって接していこうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○長い時間をかけておせち料理を準備していた祖母についての感想や疑問を話し合い，学習課題「料理がいつもよりおいしく感じたのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，家族のために行動する祖父母の気持ちを考えることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.31	ほかの国のことを考える	Ｃ　国際理解，国際親善①	２月(１時間)

ねらい	他国と日本の共通点や相違点に気付き，他国に関心をもとうとする道徳的心情を養う。
教材	海をわたるランドセル
主題構成の理由	導入では，ランドセルを背負う子どもたちの笑顔を思い出す主人公の姿から，子どもたちは他国と日本の子どもたちの共通点に問題意識をもつことができる。展開では，他国の子どもたちの笑顔の理由に着目して考えることで，他国と日本の共通点や相違点について考えることができ，他国に関心を持つことの大切さに気付くことができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○子どもたちの笑顔の理由が分かるような気がした主人公についての感想や疑問を話し合い，学習課題「外国の人たちのために，私たちができることは何だろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，他国と日本の共通点や相違点に気付き，他国に関心をもとうとすることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.32	ふるさとを大切に	Ｃ　伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度①	２月(１時間)

ねらい	郷土の伝統と文化を引き継いでいくために，伝統と文化に興味をもって，取り組もうとする道徳的実践意欲と態度を養う。
教材	キツネおどり
主題構成の理由	導入では，踊りの練習を嫌がったり，踊るのを恥ずかしがったりする主人公について自分の生活と照らし合わせながら話し合うことで，子どもたちは郷土の伝統と文化を引き継いでいきたいと思っていても，なかなか実現することができないことがあるという問題意識をもつことができる。展開では，主人公が踊りを続けた理由に着目することで，子ども達は郷土の伝統と文化を引き継いでいくことのよさや難しさを考えることができ，伝統と文化に興味をもって，取り組んでいこうとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○地域の伝統行事について自分の過ごし方を振り返り，学習課題「伝統や文化を引き継いでいくのは，どうしてだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，伝統と文化に興味をもち，取り組むことについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.33	地域の人々の思い	C　伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度②	３月(１時間)

ねらい	自分たちの郷土の伝統を大切にするために，地域の行事に参加しようとする態度を養う。
教材	前橋祭り（自作）
主題構成の理由	導入では，おはやしの練習に大勢の大人や子どもが集まり，熱心に見たり教えたりする多くの人の姿から，子どもたちはおはやしを多くの人が楽しみにしていることについての問題意識をもつことができる。展開では，主人公が自分のことを恥ずかしく思うようになった理由について考えることで，子どもたちは自分たちの郷土の伝統の大切さについて考えることができ，地域の行事に参加しようとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○地域の行事への関わりについて自分の生活を振り返り，学習課題「どうして地域の行事に多くの人が参加するのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，地域の行事に参加することについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。　＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.34	きまりは何のため	C　規則の尊重②	３月(１時間)

ねらい	ボールが片付いた理由を話し合うことを通して，みんなが楽しく過ごすために一人一人が守るべきことを守ることが大切であることに気付き，実践しようとする態度を養う。
教材	こまるのはだれ？これでいいのかな？
主題構成の理由	導入では，放課後まで片付けられていなかったボールが片付いたことについての感想や疑問を話し合うことで，みんなが楽しく過ごすために一人一人が守るべきことを守ることの大切さについての問題意識をもてるようにする。展開では，ボールが片付いた理由に着目して考えることで，人任せにせずに，みんなのためにすることをしようとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○ボールが片付いたことについての感想や疑問を話し合い，学習課題「きまりがなくてもうまくいくためには，何が大切なのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇みんなが楽しく過ごすために一人一人が守るべきことを守ること大切さのについて，多面的・多角的に考えたことや，自分との関わりで考えたことを，発言したり記述したりしている。 ＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】

道徳　３年

３年－No.35	じょうほうの正しさ	A　善悪の判断，自律，自由と責任②	３月(１時間)

ねらい	自ら自信をもって行動するために，他人からの情報に左右されることなく行動することの大切さに気付き，実践しようとする道徳的判断力を養う。
教材	うわさ話・つらい気もち
主題構成の理由	導入では，友達からのうわさ話を聞いて，友達との接し方に悩む主人公の姿から，子どもたちは友達から聞いたうわさ話に問題意識をもつことができる。展開では，うわさ話をされた友達の気持ちを考えることで，子どもたちは他人からの情報に左右されることなく行動することの大切さについて考えることができ，実践しようとすることができる。

過程	学　習　活　動	本時の評価＜評価方法＞
導入	○うわさ話をしたり，されたりした経験についての感想や疑問を話し合い，学習課題「うわさ話をされたときにどうすればよいのだろう」をつかむ。	
展開	○自分の考えを発表し合い，学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて，多面的・多角的に考えたり，うわさ話をすることについて自分との関わりで考えたりしたことを，発言したり記述したりしている。　＜発言・表現カード＞
終末	○本時の学習を振り返り，分かったことやこれからしていきたいことなどを表現カードに記述し，発表し合う。	

【備考】